

白書

2024年度版

総合計画出前講座

総合政策部計画局計画推進課

CONTENTS

01 はじめに

P01

実施概要

出前講座のポイント

出前講座の実績

こどもたちの感想

02 学 校

P09

苫小牧工業高等学校

穂別高等学校

美瑛町立美瑛中学校

江別市立江陽中学校

北海道遠軽高等学校

滝川市立滝川第二小学校

北海商科大学

江差町立江差中学校

古平町立古平中学校

北海道富良野高等学校

北海道釧路江南高等学校

北海道帯広三条高等学校

京極町立京極中学校

滝川市立開西中学校

03 企業・団体

P24

(一社)日本建設機械レンタル協会株式会社

IHI・北海道電力株式会社

日本政策金融公庫農林水産事業本部

北海道地方労働組合生産性会議

北海道国民健康保険団体連合会組合支部

川崎重工業株式会社

ANAあきんど株式会社

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

上川管内4商工会議所

北海道経済連合会

実施概要

道では、新たな北海道総合計画を多くの道民の皆様が理解し、北海道の将来を考える機会としていただくため、北海道の現状や展望、政策などについて説明する出前講座を行いました。

対象



学校、企業・団体 など

費用



無料

時間



50～100分

※会場や機材の手配、資料印刷などは申し込者側で負担

実施概要

出前講座は受講団体のニーズを踏まえ「グループワーク形式」と「セミナー形式」の2種類で実施しています。

<主に学校向け>

グループワーク形式

(セミナー + グループワーク)



<主に企業・団体向け>

セミナー形式



出前講座のポイント①

国 / 市町村や道民 など

<国との連携>

国の北海道総合開発計画キックオフイベントにおいて、振興局長による総合計画の紹介やパネル展示等を実施

<市町村や道民等への普及啓発>

会議を通じた市町村長への説明や市町村研修会、道民等を対象とした説明会やイベントなど、様々な機会を活用して計画を紹介



企業・団体

<企業・団体向けセミナー>

北海道の現状や展望をデータで示し、北海道がめざす姿の実現に向けてどのような取組を進めていくのかなどについて説明



出前講座のポイント②

学校

若い世代が、地域づくりを「自分ごと」として考えることができるよう、講座に加えグループワークを実施。 ※学校のニーズに合わせて内容を変更することも可能

<中高生向けグループワーク>

例

テーマ もしも中高生が補正予算を編成したら

～ 1億円の追加予算をどのように使えば北海道の未来をより良くできるか」を話し合い、予算案を作ろう!! ～

内容 9つの政策から3つを選択して予算を配分 ➡ 予算案のタイトルとアピールポイントを発表

[①食 ②観光 ③ゼロカーボン ④子ども子育て ⑤教育 ⑥医療福祉 ⑦インフラ整備 ⑧自然環境 ⑨歴史・文化スポーツ]

【生徒が考えた予算案の一部を抜粋】

グループ	タイトル	アピールポイント	選択した政策(予算額)		
A	だれもが住みやすい HOKKAIDO!!!	外から来た人も暮らしやすいと 思ってもらえる北海道をつくれます!!	医療福祉 (4,000万円)	インフラ整備 (4,000万円)	子ども子育て (2,000万円)
B	北海道を任せられる 優れた人材の育成	次世代につなげるための土台作り	子ども子育て (4,000万円)	歴・文・スポ (4,000万円)	教育 (2,000万円)
C	道産子を増やそう	都会に負けない、住み続けてもらう ことをメインに考えて編成しました	インフラ整備 (5,000万円)	医療福祉 (2,500万円)	子ども子育て (2,500万円)

出前講座の実績

実施者数



775 名

実施数(学校)



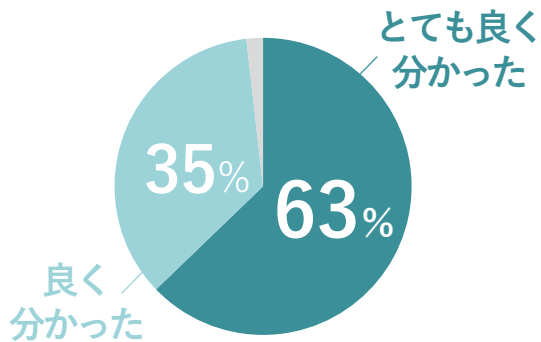
18 校

実施数(企業・団体)

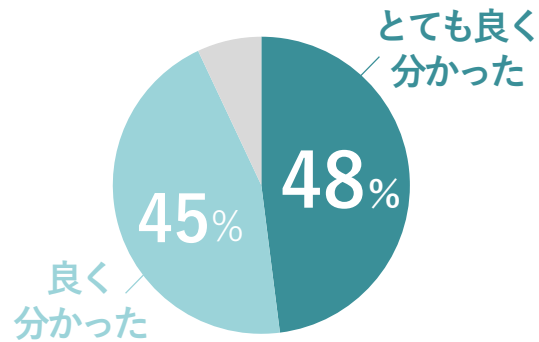


12 箇所

理解度
(学校)



理解度
(企業・団体)



内 訳



7校
(小中学校)

6校
(高校)

5校
(大学)

12箇所
(企業・団体)

こどもたちの感想

予算額が多く見えても、
振り分ける量を考えると思ったより少なく、
北海道全体を良くしていくためには、
たくさんのお金が必要だと思った。

北海道を今よりもより良くするために
どのようなことをすればよいのかを
考えてみたらとても大変でした。

北海道で住みづらいと
感じている人々に対して
支援するかたちで
北海道を活性化させてほしい

(地元特産品の)
古平町のたらこを
ブランド化したいと
思った。

北海道の一番偉い人？の
立場になって実際に
どうお金を振り分けるかの
グループワークが面白かった。

北海道の豊かな自然や食文化について、
まずは私たちが深く知ることが
重要だと改めて感じました。

現在の北海道の状況と
未来の予想した状況を
知れてよかったです。

学校での実績

(小学校・中学・高校・大学)

北海道苫小牧工業高等学校 様



日時 令和7年3月18日 13:20~15:10
対象者 苫小牧工業高等学校 建築科 1年生
人数 36名
備考 授業において実施

グループディスカッション形式

今後、北海道の地域
づくりに関わりたい方

94%

<当日の流れ・状況>



自己紹介など (5分)



講座 (35分)

-北海道を取り巻く状況など-



グループワーク (50分)

-北海道の未来について など-



発表 (20分)

参加者の感想

今回の講座のおかげで北海道の未来について考えるいい機会になりました。北海道の自給自足率に関して知りたかったです。

北海道をより良くするための取り組みがされていることを知れた。





日時 令和7年3月7日 13:25~15:15
対象者 1・2年生
人数 11名
備考 地理歴史公民の授業において実施

地域の未来について
考える機会になった方

91%

<当日の流れ・状況>



自己紹介など(5分)



講座(40分)

-北海道を取り巻く状況など-



グループワーク(50分)

-北海道の未来について など-



発表(5分)

参加者の感想

北海道の未来について考え、そして学べて良かった。

自分たちの班が書いたことが観光に繋がって、観光をしていただいた海外の方々に北海道を気に入ってもらって移住に繋がると、人口問題にも繋がっていくと思いました。





日時 令和7年3月5日 11:45~12:35
対象者 美瑛中学校 3年生
人数 69名
備考 社会科の授業において実施

今後、北海道の地域
づくりに関わりたい方

73%

<当日の流れ・状況>



自己紹介など(5分)



講座(20分)

-北海道を取り巻く状況など-



グループワーク(20分)

-北海道/美瑛町の未来について など-



発表(5分)

参加者の感想

問題となっていることなど様々なことを理解し、改善策をグループで考えまとめる作業が良かったと思います。

北海道や美瑛町の課題を知って、今の自分にできることを考え行動することを大切にしていきたいと思った。



江別市立江陽中学校 様

日時 令和7年1月29日 10:40~12:30

対象者 3年生

人数 72名

備考 家庭科「これからの家庭と地域」において実施

グループディスカッション形式

地域の未来について
考える機会になった方

84%

<当日の流れ・状況>



自己紹介など (5分)



講座 (35分)

-北海道を取り巻く状況など-



グループワーク (40分)

-北海道の未来について など-



参加者の感想

北海道を今よりもより良くするために
どのようなことをすればよいのかを考
えてみたらとても大変でした。

将来の北海道との関わり方を学ぶこと
ができた。

発表 (20分)





日時 令和7年1月21日 10:45~12:35
対象者 遠軽高等学校 3年生
人数 150名
備考 総合探求の授業において実施

今後、北海道の地域
づくりに関わりたい方

82%

<当日の流れ・状況>



自己紹介など(5分)



講座(45分)

-北海道を取り巻く状況など-



グループワーク(40分)

-北海道の未来について など-



発表(20分)

参加者の感想

人口減少の話等を聞いて、北海道の未来のあり方について考えるきっかけとなりました。

北海道の一番偉い人?の立場になって実際にお金を振り分けるグループワークが面白かった。



滝川市立滝川第二小学校 様

日時 令和6年12月11日 13:30~15:05

対象者 6年生

人数 44名

備考 「総合的な学習の時間」において実施

グループディスカッション形式

北海道の地域について
考えるきっかけとなった方

100%

<当日の流れ・状況>



自己紹介など(2分)



講座(8分)

-グループワークの説明 など-



グループワーク(35分)

-旅行プランを考えよう-

(休憩時間5分)



発表(15分)



講座など(30分)

-北海道のめざす姿や魅力など-

参加者の感想

北海道総合計画は北海道のよりよい未来のためにあることなんだから知れて良かった。



日時 令和6年12月5日 15:10~17:10

対象者 観光研究ゼミナールⅠ・Ⅱ

人数 19名

備考 「観光研究ゼミナール」において実施

地域の未来について
考える機会になった方

100%

<当日の流れ・状況>



自己紹介など(2分)



講座(20分)

-北海道を取り巻く状況 など-



グループワーク(60分)

-北海道の未来について など-

(休憩時間10分)



発表(13分)



講座など(15分)

-北海道庁の仕事、魅力について-

参加者の感想

北海道の少子高齢化の実態がこんなにも深刻だったことを知りました。





日時 令和6年11月28日 12:55~14:40
対象者 2年生
人数 30名
備考 社会科の授業において実施

地域の未来について
考える機会になった方

100%

<当日の流れ・状況>



自己紹介など(1分)



講座(45分)

-北海道を取り巻く状況など-



グループワーク(44分)

-北海道の未来を良くするためには-



発表(15分)

参加者の感想

現在の北海道の状況と未来の予想した状況を知れてよかったです。

北海道がかかえるさまざまな問題をあまり知らなかったけど今回の講座で問題を知ることができた。



古平町立古平中学校 様



日時 令和6年11月15日 15:45~16:40
対象者 1~3年生の代表生徒
人数 12名
備考 課外授業で実施

グループディスカッション形式

今後、北海道の地域
づくりに関わりたい方

100%

<当日の流れ・状況>



自己紹介など(1分)



講座(15分)

-北海道を取り巻く状況など-



グループワーク(35分)

-北海道の未来についてなど-



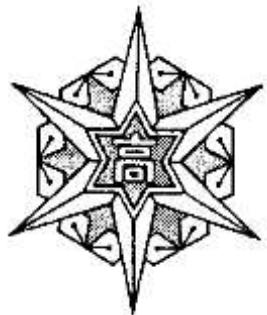
発表(4分)

参加者の感想

北海道を盛り上げたいと思った

(地元特産品の)古平町のたらこを
ブランド化したいと思った





日時 令和6年11月14日 14:20~15:10
対象者 3年生
人数 39名
備考 3年次選択授業「北海道学」において実施

地域の未来について
考える機会になった方

95%

<当日の流れ・状況>



自己紹介など(3分)



講座(10分)

-北海道を取り巻く状況など-



グループワーク(30分)

-北海道の未来について など-



発表(7分)

参加者の感想

未来の北海道の姿について考えることができるとてもいい機会になりました。

自分の住んでる場所について外部の人から話を聞いて予算をどう使うかを考えられてとてもいい経験になった。





日時 令和6年11月7日 13:20~15:10
対象者 1年生 (2組、3組)
人数 73名
備考 「公共」の授業において実施

今後、北海道の地域
づくりに関わりたい方

91%

<当日の流れ・状況> ※2クラス同じ内容で実施



自己紹介など (3分)



講座 (10分)

-北海道を取り巻く状況など-



グループワーク (30分)

-北海道の未来について など-



発表 (7分)

参加者の感想

これを機に自分にも今後何ができるか
考えてみようと思いました。

問題もたくさんあるけど、いいところ
もたくさんあるので、これらをどうし
ていくかが鍵になると思いました。



北海道帯広三条高等学校 様



日時 令和6年10月31日 12:55~13:40

対象者 3年生

人数 10名

備考 「選択授業 自己表現」において実施

グループディスカッション形式

今後、北海道の地域
づくりに関わりたい方

80%

<当日の流れ・状況>



自己紹介など (5分)



講座 (15分)

-北海道を取り巻く状況など-



グループワーク (20分)

講座の説明も参考にしながら、地域づくりの一例として、帯広市内緑ヶ丘公園の活性化に向けた取組や課題について話し合っていました。



発表 (5分)



京極町立京極中学校 様



日時 令和6年10月8日 13:05~14:55

対象者 2年生

人数 25名

備考 「総合的な学習の時間」において実施

グループディスカッション形式

京極町の未来について
考える機会になった方

100%

<当日の流れ・状況>



自己紹介など(2分)



講座(38分)

-北海道を取り巻く状況など-



個人ワーク(10分)

-京極町の好きなどころ-

(休憩時間10分)



グループワーク(35分)

-10年後の京極町について など-



発表(15分)

参加者の感想

すごく具体的で分かりやすかった。





日時 令和6年10月7日 13:05~14:55

対象者 3年生

人数 44名

備考 「総合的な学習の時間」において実施

講座を聞いて分かったこと

人口減少 32/44

観光 19/44

参加者の感想

滝川市単独では地域を活性化させるのが難しいと思った。近くのマチと一緒に（取組を）行うといい。

北海道も滝川も人口が減少して、少子高齢化が進んでいる。仕事などに困らないような取り組みがあることがわかった。

これからの総合的な学習の時間のヒントになるものがたくさんあった。

<当日の流れ・状況>



自己紹介など(2分)



講座(48分)
-北海道の現況・展望など-

↓ (休憩時間10分)



グループワーク(50分)
-20年後の滝川市について-

20年後
どんな滝川市にしたいか

様々な地域を参考に
滝川市の20年後について
考えてみましょう

企業・団体での実績

(一社)日本建設機械レンタル協会北海道支部後志地区部会 様

セミナー形式

日時 令和7年3月7日 16:00~17:00

対象者 協会員

人数 20名

備考 研修会における講演として実施

総合計画などの内容を
理解された方

100%

参加者の感想

北海道は観光資源などの魅力にあふれており、雇用も増えており、未来は明るく思いました。

教育環境を整えるなど対策をして魅力的な北海道にしないと今よりも良くなれないと思いました。

<当日の流れ・状況>



開会のご挨拶(5分)



出前講座(50分)

-北海道総合計画について-



質疑応答(5分)





日時 令和7年2月5日 13:45~16:05
対象者 合同教育プログラム参加者 6名
備考 合同教育プログラムにおける講演として実施

総合計画などの内容を
理解された方

100%

<当日の流れ・状況>



自己紹介など (5分)



講座 (55分)

-北海道を取り巻く状況など-

(休憩時間10分)



グループワーク (65分)

-北海道の未来について など-

参加者の感想

道庁ならではの全体を見据えた計画を知ることができ大変参考になった

地域の特色を活かし、移住者の増加などに繋がれば、より良い北海道になっていくのではないかと



発表 (5分)





日時 令和6年12月20日 11:05~12:00
対象者 若手職員（入庫1~4年目）
人数 17名
備考 職員研修における講演として実施

総合計画などの内容を
理解された方

100%

参加者の感想

広大な北海道だからこそ各地に見所や面白い特徴があるのではと感じます（北海道出身ではないので強く感じています）。

課題は抱えているものの「北海道」ブランドが確立している食や雄大な自然など海外からみれば魅力的な強みがある。

<当日の流れ・状況>



開会のご挨拶 (5分)



出前講座 (50分)

-北海道総合計画について-



北労生

日時 令和6年12月13日 16:00~17:00
対象者 道内の労働組合の代表者
人数 40名
備考 組織代表者会議における講演として実施

総合計画などの内容を
理解された方

91%

参加者の感想

北海道の特性、潜在力を発揮することで良くなっていると思いたい。

自分ができることにも取り組み、北海道を良くしていきたいと思えます。

計画の策定において子供たちの意見を聞くことは良いことだと思いました。いずれ将来を担うのは子供たちですので。

<当日の流れ・状況>



開会のご挨拶 (5分)



出前講座 (50分)

-北海道総合計画について-



質疑応答 (5分)



北海道国民健康保険団体連合会組合支部 様

日時 令和6年12月9日 15:00~15:50

対象者 事務（局）長や職員

人数 22名

備考 職員研修の一環として実施

セミナー形式

総合計画などの内容を
理解された方

93%

参加者の感想

道外の方を呼び込むための観光や暮らししている道民が子育てをしやすい環境を作ることによって良くなっていくと思いました。

北海道庁がリーダーシップを発揮して、すそ野から取り組みを広げていく決意を感じた。

<当日の流れ・状況>



開会のご挨拶 (2分)



出前講座 (40分)
-北海道総合計画について-



質疑応答 (8分)



川崎重工業株式会社 様

日時 令和6年10月29日 15:30~16:25
対象者 支社長や関連企業の幹部社員 など
人数 13名
備考 社員研修の一環として実施

参加者の感想

北海道を取り巻く環境について、
理解を深めることができた。

道庁の取組を全般的に聞くことが
できて興味深かった。

北海道出身者として、北海道をより
良くしていこうという取組は大賛成
です。我々も企業として、道民とし
て、取組に参加していきたい。

<当日の流れ・状況>



開会のご挨拶(3分)



出前講座(40分)
-北海道総合計画について-



質疑応答(12分)





ANA Akindo

日時 令和6年10月28日 15:00~15:50
対象者 常務取締役や取締役、支店長 など
人数 16名 (うち、オンライン6名)
備考 社員研修の一環として実施

総合計画などの内容を
理解された方

80%

参加者の感想

質疑応答で内容がより掘り下げられ、理解が深まった。

総合計画を策定するにあたり、子供たちの要望をヒアリングしていて、回答数が多いことに驚きました。

人口の推移や観光に関する内容など、勉強になることも多くございました。

<当日の流れ・状況>



開会のご挨拶 (2分)



出前講座 (43分)
-北海道総合計画について-



質疑応答 (5分)



MS&AD

あいおいニッセイ同和損保

日時 令和6年10月3日 15:30~16:35
対象者 常務執行役員や部長、支社長 など
人数 150名 (うち、オンライン85名)
備考 社員研修の一環として実施

セミナー形式

総合計画などの内容を
理解された方

88.4%

参加者の感想

北海道の豊かな自然や食文化について、まずは私たちが深く知ることが重要だと改めて感じました。

広い北海道において、デジタルの活用がなにより重要だと思った。

学生からよせられた、北海道の食材を給食に取り入れて欲しいという意見は面白いと感じた。

<当日の流れ・状況>



開会のご挨拶 (2分)




出前講座 (43分)
-北海道総合計画について-



質疑応答 (20分)





日時 令和6年9月24日 16:25~17:35
対象者 会頭や専務理事、常務理事、事務局長 など
人数 16名

参加者の意見

多様な主体との連携に向けて、北海道総合計画を理解することは重要。

説明を聞いて、（北海道が何を目標して何をするのか）細かい事業を知ることができた。

<当日の流れ・状況>



開会のご挨拶など(20分)



出前講座(20分)

-北海道総合計画について-



意見交換会(30分)





日時 令和6年9月20日 14:45~15:25
対象者 地域政策委員会委員
人数 25名
備考 2024年度 第1回地域政策委員会の中で実施

<当日の流れ・状況>



開会のご挨拶(1分)



出前講座(35分)



質疑応答(4分)



